

**日本評価学会春季第16回全国大会**  
**「科学的評価と政策の科学」**  
 "Science and Policy in Evaluation"

**大会日程**

2019年5月25日（土）

2019/4/26

09 : 30-10 : 00	受 付		
午前の部 10 : 00-12 : 00	<共通論題1> SDGs評価：未来の世代に、 素晴らしい世界を3  (佐々木亮) Rm600	<共通論題2> 開発途上国支援における実 態評価指標と能力評価指標  (氏川恵次) Rm201AB	<自由論題1> 教育評価  (佐藤由利子) Rm202AB
お昼休み 12 : 00-13 : 15	お昼休み (12 : 05-13 : 00 Brown Bag Lunch : APEA大会報告会／廣野良吉・佐藤由利子)		
午後の部I 13 : 15-15 : 15	<共通論題3> IFI(独立財政機関)設立のた めのシナリオ・プランニン グ・ワークショップ  (石田洋子) Rm600	<共通論題4> JICA評価を政策につなげる 科学的な取り組み：質的・ 量的アプローチの調和  (正木朋也) Rm201AB	<自由論題2> 自治体評価  (田中啓) Rm202AB
午後の部II 15 : 30-17 : 30	<共通論題5> 政策レベルのODA評価  (湊直信) Rm600	Rm201AB	<自由論題3> 政策評価・評価制度  (上野宏) Rm202AB

( ) は座長です。

自由論題報告の時間は原則として、発表20分、質疑8分、交替2分（計30分）です。

**【大会参加費】**

学会員（正・学・賛）	1,000円
准会員	2,000円
非会員学生	2,000円
非会員一般	3,000円

発表会場：Rm. 600, Rm. 201AB, Rm. 202AB

大会本部：Rm. 601

休憩室：Rm. 602

日本評価学会春季第16回全国大会  
「科学的評価と政策の科学」  
"Science and Policy in Evaluation"  
プログラム詳細

○印は、共同研究の代表者

2019年5月25日 (土) 受付 09:30-10:00

2019年5月25日 (土) 午前の部 10:00-12:00

共通論題1 SDGs評価：未来の世代に、素晴らしい世界を3 Rm600

		座長 佐々木亮	国際開発センター
K1-1	企業のSDGs貢献に対する評価の現状	家高真衣	国際開発センター
K1-2	SDGs実施・モニタリング評価への技術協力の可能性	石田洋子	広島大学
K1-3	貧困アクションラボ、IPA、3ieのインパクト評価の進捗とSDGsへの貢献	佐々木亮	国際開発センター

共通論題2 開発途上国支援における実態評価指標と能力評価指標 Rm201AB

		座長/モデレーター 氏川恵次	横浜国立大学
K2-1	開発途上国に配慮したSDGsモニタリング手法の開発-廃棄物管理分野の事例-	小島英子	国際協力機構
K2-2	ベトナムにおけるSDGs指標6.3.1モニタリング手法の検討-排水処理分野の事例-	吉田早苗	国際協力機構
K2-3	途上国の廃棄物管理の評価とバランス・スコアカード	加藤郁夫	横浜国立大学

自由論題1 教育評価 Rm202AB

		座長 佐藤由利子	東京工業大学
J1-1	ミャンマー連邦共和国における基礎教育効率化に関する研究	傘田博光	国際開発センター/大妻女子大学
J1-2	JICA青年研修における日本理解への貢献	○岸本昌子 菊田怜子	日本国際協力センター
J1-3	Goal Setting & Case Study of the "Monster" Student's Change in Professor Soetanto's Class:-From performance to mastery-(目標設定及びケース・スタディ:スタント教室におけるモンスター学生の変化~パフォーマンスからマスタリーへ~)	○蘇霞 カワン・スタント ラウ・シン・イー	丸和運輸機関 早稲田大学 麗澤大学
J1-4	Reforming Educational Scene in University by Soetanto Method (STM)(スタント法(STM)による大学教育現場の創新)	○カワン・スタント 蘇霞 ラウ・シン・イー	早稲田大学 丸和運輸機関 麗澤大学

2019年5月25日 (土) お昼休み 12:00-13:15 (12:05-13:00 APEA大会報告会 (Brown Bag Lunch))

Brown Bag Lunch アジア太平洋評価協会 (APEA) 第2回大会報告 Rm202AB

		座長 廣野良吉	成蹊大学/アジア太平洋評価協会
		佐藤由利子	東京工業大学/アジア太平洋評価協会
BBL-1	APEAの活動とAPEA第2回大会の概要	佐藤由利子	東京工業大学/アジア太平洋評価協会
BBL-2	APEA第2回大会開催の意義とGlobal Parliamentarians Forum for Evaluationについて	廣野良吉	成蹊大学/アジア太平洋評価協会
BBL-3	国際協力機構(JICA)による2つの発表の概要と参加者の反応	河野撰	国際協力機構
BBL-4	APEA第2回大会での発表と参加の感想	宮口貴彰	京都外国語大学

2019年5月25日 (土) 午後の部 I 13:15-15:15

共通論題3 IFI(独立財政機関)設立のためのシナリオ・プランニング・ワークショップ Rm600

		座長/モデレーター 石田洋子	広島大学
		副座長/副モデレーター 湊直信	国際通貨研究所
K3-1	分科会「立法府の分析・評価機能の強化に向けて」の背景、目的と活動・ロードマップ	廣野良吉	成蹊大学
K3-2	シナリオ・プランニング・ワークショップの進め方	湊直信	国際通貨研究所
K3-3	IFI設立のためのシナリオ・プランニング・ワークショップ	石田洋子 湊直信	広島大学 国際通貨研究所

共通論題4 JICA評価を政策につなげる科学的な取り組み：質的・量的アプローチの調和 Rm201AB

		座長 正木朋也	国際協力機構/北里大学
K4-1	ODA事業における質的比較分析(QCA)の応用可能性:JICAインド森林事業の事例	○氏家慶介 角田恵里 正木朋也	国際協力機構 CDP Worldwide-Japan 国際協力機構
K4-2	スリランカ「マンムナイ橋梁建設計画」(無償):「プロセスの分析」による学びの抽出	込山育子	国際協力機構
K4-3	「問題主導型反復実験適用手法」を用いたJICA平和構築事業の実施上の課題解決のための取り組み	田中優子	国際協力機構

自由論題2 自治体評価		座長 田中啓	静岡文化芸術大学	Rm202AB
J2-1	自治体防災政策評価の有効性検証	○ 高千穂安長 増田聡	東北大学大学院(博士後期課程) 東北大学	
J2-2	地方自治体文化振興計画に見る政策評価の実態と課題	岩瀬智久	静岡県浜松土木事務所	
J2-3	政策評価とAI:理論と制度における可能性を中心に	窪田好男	京都府立大学	
J2-4	自治体評価における評価結果の効果的な公表方法	池田葉月	京都府立大学大学院(博士後期課程)	

**2019年5月25日 (土) 午後の部Ⅱ 15:30-17:30**

共通論題5 政策レベルのODA評価		座長 湊直信	国際通貨研究所	Rm600
K5-1	外務省ODA評価「外交の視点からの評価」拡充に向けた試行結果	佐々木亮	国際開発センター	
K5-2	ODA評価における「外交の視点からの評価」の拡充に向けた取り組みと諸外国の動向	村岡敬一	外務省/OECD/DAC開発評価ネットワーク	
K5-3	外務省ODA評価における外交の視点からの評価―「アンゴラ国別評価」を事例に一	桑原恒夫	NTCインターナショナル	

自由論題3 政策評価・評価制度		座長 上野宏	国際開発センター	Rm202AB
J3-1	国立大学改革 ～評価と運営費交付金から捉えた課題～	○ 田中弥生 飯間敏弘	大学改革支援・学位授与機構 東京大学	
J3-2	今の日本の大学評価の課題～今の大学と利害関係者のために評価は何をすべきか～	齊藤貴浩	大阪大学	
J3-3	庁と評価制度の関係をめぐる予備的考察	鏡圭佑	総務省/関東学院大学	
J3-4	アメリカ評価学会 Guiding Principles 改訂の要点	小林信行	OPMAC	